

小型船舶の船長さんへ

以下の3つの事項を実践して、自船の安全を確保しましょう！

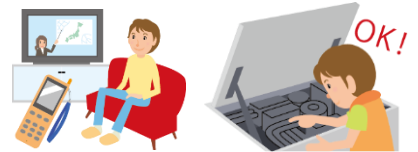
自船の安全確保3か条

1. 発航前、機関や燃料等の点検の実施
2. 航行時、常時見張りの徹底
3. 故障時に備え、救助支援者の確保



⚠️ 発航前・・・機関や燃料等の点検の実施

発航前は、船体とエンジン周り、燃料の量、バッテリーの状態を点検するとともに、最新の気象・水路情報等入手しましょう！



⚠️ 航行時・・・常時見張りの徹底

航行時は、他の船舶の動向や浅瀬・定置網など周囲の水域の状況を継続して把握する必要があることから、常時適切な見張りを実施しましょう！



⚠️ 故障時に備え・・・救助支援者の確保

事故で最も多いのが機関故障！発航する際は、万が一の機関故障の発生に備え、仲間の船やマリナー等の救助艇による救助体制をあらかじめ確保しておきましょう！また、併せて入航時刻等を家族やマリナー等へ連絡しておきましょう！



※ 水上オートバイは民間救助組織の対象外の場合がありますので注意しましょう。

海へ出る前に気象状況等をチェック！

海上保安庁では、「海の安全情報」を提供しています。全国各地の灯台などで観測した風向、風速、波高などの局地的な気象・海象の現況や海上工事の状況などの情報が入手できます。

スマートフォン用サイト



携帯電話用サイト



パソコンやスマートフォン、携帯電話から簡単にアクセスできます。

海の安全情報

で 検索